

伝えたい思いをいろんな形に 折ってみませんか…

いよいよ本格的に寒くなってきましたね。これから迎えるクリスマスや年末年始に向けて何かとご多忙のことと存じます。

今回はそんな時期に宣伝物、広告等が氾濫するなかでより一層効果的にインパクトをあたえることができるチラシ、リーフレット、パンフレットなどを折り加工の観点からご紹介させていただきます。

ちなみに以下ご紹介する折り見本は、すべて11日に導入した遊文舎の新鋭機で作成しました。



ずらし折り

蛇腹折りをずらすだけでインデックスの効果を出せます。あらゆるリーフレットに。



カエル折り

見る人を中面に誘導させる効果はバツグン！
DM などにおすすめ。

横長のデザインも蛇腹折りでコンパクトなサイズに。
最大6回折りまで対応できます。

蛇腹折り



巻き5ツ折り

1折り1折り分けることで、まるでカテゴリー別に扉を付けたように見せることもできます。



いかがですか。
その多様な折り加工も
ご用意しております。
ぜひご利用、
ご相談ください！

Office でつくられたデータ…… Word、Excel、PowerPoint。これらのデータ、お持ちのパソコン内で文章を作って印刷するにはとても便利なのですが、いざ印刷屋さんにとのんで印刷するとなると実は大変なんです。それもそのはず Office ソフトはパソコン環境によって表示がかわり、フォントがなくても警告でもないので印刷屋さんからすれば開いたデータが正しいかどうか確認がとて難しいのです。今回はそんな Office データをわたす時、トラブル無くスムーズに進めるためのちょっとしたポイントをお伝えします。

①できればPDFで入稿しよう。これは Office 以後の話になってしましますが、確実なのは PDF。ただし PDF といっても Adobe Acrobat という製品を購入しそこから「PDF/X-1a」という規格で書き出された PDF の場合です。他社ソフトやフリーウェアで作られた PDF は逆に危険なので注意しましょう。



②プリントアウトをつけよう。これは印刷屋さんとしては助かります。見本としてプリントアウトしたものがあれば、レイアウトがおかしくなった所を確認できます。データ入稿ならプリントアウトをスキャンして PDF にしたもので OK です。ただし作業したマシンからプリントアウトしてくださいね。

③フォントに気をつけよう。できれば変わったフォントはつかわない。印刷屋さんにはフォントがなければ文字化けしますから。たいていのフォントはあるのですが、Office をインストールした時についてくるフォントをつかっていれば間違いのないでしょう。日本語だと「HG」で始まるフォントですね。「Office フォント」で検索すれば使えるフォントが出てきます。聞いた事の無い外国語のフォントを使う場合はそのフォントもいっしょに入稿しましょう。

④バージョンに気をつけよう。Office には 2000、2003、2007、2010 などのバージョンがあります。また Windows にも XP、Vista、7 などがよく使われています。入稿時にバージョンを伝えるようにしましょう。特に XP、Vista ではフォントがメイリオというフォントになり、同じ MS-ゴシックでも字形が変更されています。例えば「辻」ですが XP では 1 点のしんにゅうだったのが Vista では 2 点のしんにゅうになっています。

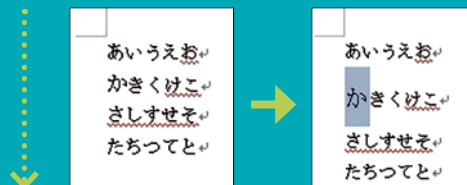
鎖 鎖
辻 辻
辻 辻
逗 逗
樋 樋

▲ XP ▲ Vista

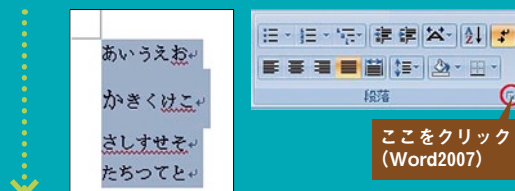
ざっくりとこれぐらい気をつけてもらえればスムーズに進行する事まちがいなしでしょう。

column Word の行間を固定

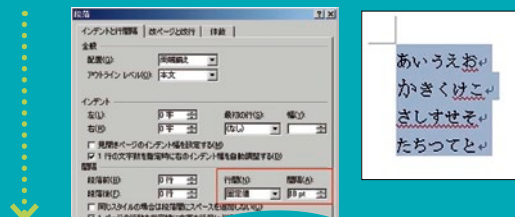
Word で部分的に文字を大きくすると行がずれます。



そういう場合は全選択して、行間を固定します。



行間を固定値に、間隔はいろいろ試してみてください。

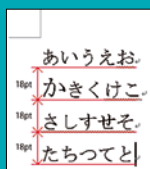


行間が固定されました。ちなみに Word でいう行間はこの部分の距離です。通常行送りといわれるものです。

きれいな文字組版では文字サイズの 1.5 ~ 2 倍程度です。1.5 では文字にルビが入った時にくっついてしまいます。

2 倍ではちょっと空きすぎの印象があります。なので 1.6 ~ 1.7 あたりがよいと思います。

Word のデフォルト値は狭すぎるので、論文が窮屈な印象を受けます。ぜひこの値を編集してみてください。



編集後記

すっかり紅葉のシーズンになりましたね。私は今月に入ってから 4 回も紅葉を見に行きました。なかでも嵐山の竹林は私の一押しスポットです！ぜひ夜に行ってみてください。今月は哀愁漂う激流遊文通信をお届けしました。紙の種類を変えるだけで、印刷物が表情を持ったかのように思えますね。変化を楽しんで感じていただければと思います。

(バーやん)

だーくんの趣味を語れお!

すっかりと寒くなってしまいました。こたつが恋しくなる季節です。というわけで、今回はこのソフト。

今回のソフト▶『ドンキーコングJR』

マリオに捕まったドンキーコングをその子供が助けに行くという、珍しくマリオが敵役になるという作品でした。全 4 面という意外にもすぐクリアできるゲームです。当時は、クリアできるゲームは少なかったの、何回もクリアした記憶があります。それはそれで悲しいですけど、余談ですが、この画像を見ると、当時を思い出して胸が熱くなります。それだけ、小さい頃プレイしていたゲームなのです。

